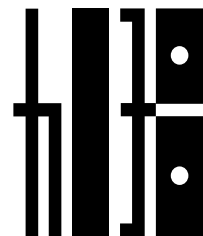


KASHIMO PAPER

April 2020

Vol.180

monthly issue.



かしも通信



特集 保育園バスは思い出とともに

この3月で、スクールバスによる
保育園の送迎が終了しました

この三月で、スクールバスによる 保育園の送迎が終了しました。



みんなの声

〈親さん、OBさん〉

- 妊娠中や子供が小さい時は特に、バスの存在がとてもありがたかったです
- バスだけでなく親子の関係や、加子母の今後も一緒に考えることができ幸せな時間を過ごせました。
- 最後の日は何か淋しくて一人ホロリ涙しました。
- 今まで知らなかった加子母の良さや繋がりも知ることができました。
- バス会を介して、中津川市は本当に子供や各地区の現状を見ているのか？疑問に思うことがあります。地域のことを考え声に出して言えるのは横のつながりがあるからこそ。加子母の一番の原動力となる若い世代の力が大切ですね。
- 家に車が一台しかなく、バスのおかげで毎日保育園に通うことができました。今でも忘れていません。心から感謝しています。

〈添乗員さん〉

- 子ども達の今後の成長を見るのがとても楽しみです！
- 子ども達の笑顔にとても癒されました。ひ孫くらいの子達とのふれあいが元気の源です。
- 三年間あっという間でした！楽しかったです。これで終わりと思うと淋しいです。

〈小学生の声〉

- バスの中で色々な話を友達や運転手さんとした楽しい時間が記憶に残っています(小二男子)。
- 降りるときに運転手さんがジャンケンしてくれたことも嬉しかったです(小二男子)。



●通園バス親の会

3年前、園児の減少により乗車できる保育士さんがいないことから、それでは地域の有志が添乗員として乗り、利用している親さんで「通園バス親の会」を運営しようという活動が始まりました。保育園、バスの運転手さん、地域の皆さん、交通安全協会の方々、駐在さん、たくさんの方に力を貸していただき、また応援していただけて続けてこれました。加子母だったからこそできた活動だと思えます。ありがとうございます。

コロナウィルスによる小学校の休校で、予定より早く終わってしまい、少し尻切れトンボのように残念ですが、三年間子ども達が無事にバスに乗ることができて、本当に良かったと思います。

●毎日の中から生まれる関係

添乗員として十九人の方が協力してくれました。朝と夕方忙しい時間の中で、ほんの1時間に満たないお仕事。元気でわんぱくな子ども達に手を焼きながら、命に関わる仕事でもあり、大変ご苦労だったと思います。それでも「子ども達が可愛い」「癒される」「うちの子供もお世話になったから」と笑顔で続けていただいていた温かい気持ちになりました。

外の地域からお嫁にきたお母さんも「スーパードで会うと気軽に話しかけてくれる。子どもが喜んでいる。」と地域との繋がりが感じられたと話してくれました。親とも先生とも違う面白い関係が築けていたように思います。

●親の会でバス以外の話も

バス会で年に二度以上は集まって近況や相談、決め事などを話し合ってきました。バスの話から発展して、加子母の子育て環境、これからの教育など、冗談話から真剣な話まで色々話していました。こういう機会はなかなかないので貴重な時間だったと思います。バス会の話で出た「カーブミラー」の設置が本当に実現したり、自分たちの地域を自分たちでより良くできることも知りました。

●バスはみんなのもの

この三年間で、保育園バスは在園児や保護者だけのものでは

なく、ずっと昔に乗っていたOB、OGにとっても、とても大切な存在だということを知りました。「一列に三人座っていた」など昔の思い出を聞くことができ嬉しく感じました。そうやって地域の皆さんが思い出とともに今の保育園バスを大切にしている想いは、とても素敵だと感じていました。

あつという間の三年間、この経験を機に加子母での子育てを色々考えることができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



コウノトリ

	2018年度		2019年度	
	男	女	男	女
4月	0	1	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	1	1	2	0
8月	2	2	0	0
9月	1	0	1	1
10月	1	0	0	0
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	3
1月	0	2	0	0
2月	0	0	0	1
3月	0	1	0	0
計	5	7	3	5

(令和2年3月18日現在)

からしお吟社

短歌 短歌 短歌

離れ住む嫁と二緒に台所心の通う正月の日日
 農閑期降雪なき日の続きたり夫は田に出る安気に休めぬと
 百五歳おしゃれの心忘れずに母は毎日人の輪の中

田口美幸
 中島さち子
 熊崎みつゑ

TOPICS

シリーズ『学校』2 加子母小学校 150年の歴史を振り返る

明治の初め、加子母の人口は2000人以上と聞きます。とっても多かったんですよ。子どもも多かったでしょうね。2度の戦争、ベビーブーム、そして今の少子高齢化、子ども達の環境は変わっていますが、加子母の学び舎で子ども達の笑い声が、いつまでも響きますように。

＜明治5年＞身分・性別に区別なく国民皆学を目指した教育法令『学制』が日本で初めて発布！
 小和地に『育蒙学校』、万賀の天王神社付近に『導蒙学校』が設置されました。

＜明治13年＞万賀の導蒙学校→寄棟造りの校舎新築！
 小和地に『育蒙学校』が設置され、村内最大規模の学校になる。

＜明治15年＞小和地の育蒙学校→小郷に新築移転。

＜明治26年＞万賀に高等科が建築。
 (木造二階建板葺屋根、恵那郡で一番大きな学校。総工費13500円、当時の村財政の2年分。)

＜明治35年＞中切に第二小学校が建築。
 高等科も第二小学校に移りました。

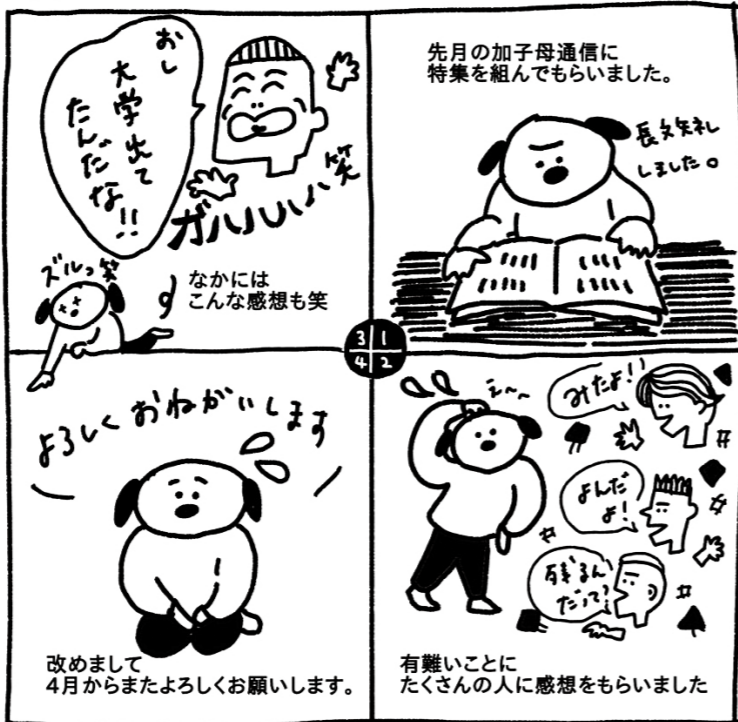
＜明治41年＞学区の変更があり、万賀と小郷はそれぞれ北分校、南分校となる。

＜昭和22年＞中切の第二小学校→『村立加子母小学校』

＜昭和37～38年＞北分校、南分校、統合廃止。鉄筋コンクリート新校舎の加子母小学校竣工。

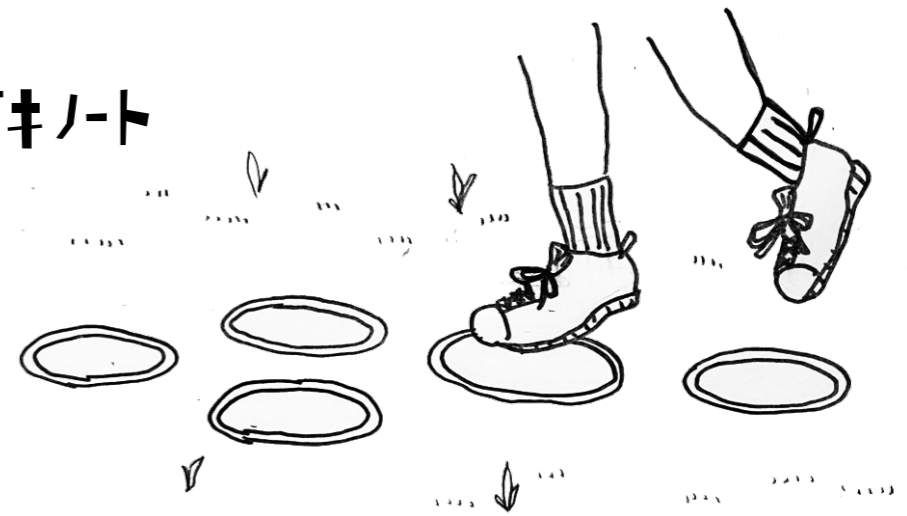
＜平成10年＞加子母小学校移転→木造二階建てで半円状の独特な現在の校舎になりました。

わたしもかしこいすまやさん



NOTE

佐野智哉のキツキノート



先日、稲荷様のお参りがあり、班のみんなで参道の準備をしました。昔は、稲荷様の時には子ども達がそこに寝泊まりをしながら、戦争ごっこをしていたという話を聞きました。夜の林の中でどんなドラマが繰り広げられていたのか、今では想像が付きませんが、そういった体験が今も守り伝えていく事につながっているのだと思います。班での共同作業は、他に水路やあぜを整備する井普請や林道整備など道に関わるものが多いです。僕も小さい頃を思い出すと、家の前の道路に近所の子達が集まり、サッカーや鬼ごっこなどをして遊んでいました。道は単に移動するための場所ではなく、遊びの場でもありました。通りすぎる近所のお兄ちゃんやおじさん達との交流の場でもあったし、

木の実やトカゲ、おたまじゃくしなどを発見し採取する場所でもありました。ときには野良犬や猿、蛇がいると、それを追いかけて道なき道を行けば、冒険する気持ちにもなり、道はいろいろな意味を持つ場所であったことが思い出されます。ルイス・カーンという建築家の言説の中に「ルームは建築の原初です。」「街路は合意のルームです。」という言葉があります。簡単にいえば、道は人々の合意でつくられる居場所だということです。大半の公共整備が行政主導で進められる中では、理解しにくいですが、加子母に住み、自らの手で水路やあぜ道、参道などを整備し、居場所として知覚していく中で、この言葉の意味がわかるような気がしてきました。

未知のウィルスが流行ると靴屋が儲かる

「風が吹けば桶屋が儲かる」という話がある。風が吹くと土埃が立って目に入り、盲人が増える。盲人は三味線で生計を立てようとするから三味線の胴を張る猫の皮の需要が増える。猫が減るとネズミが増え、ネズミが桶をかじるから桶屋が儲かるという話である。現代版を作ってみた。「未知のウィルスが流行ると靴屋が儲かる」治療方法のわからないウィルスが流行ると、皆、トランプさんのように、自分の国だけは患者が出ないようにと考える。そ

ここで、旅客機や船を自分の国に入れないようにする。航空会社の仕事が無くなって、乗務員の多くが仕事を失う。女性乗務員は、国内観光バスのガイドさんになる。飛行機ではいていた靴をバスで履くことが出来ないの、皆が新しい靴を買うようになる。そこで、靴の需要が増え、靴屋が儲かる。この文を書いたあと、昔から長く話継がれてきた物語は、たとえ、短いものであっても含蓄があって、なかなか田舎のあじいさんが叶うものでないことが良くわかった。人生いくつになっても勉強である。中切 治



編集後記 編集長/秦

今月は180号だな～。
 キリがいいね、たしか
 15年目かな。15周年
 企画でも考えるか！
 と思ったけど、180を
 12で割ってみると15。
 15年目は終わっていた。
 来月から16年目に突
 入だった。
 世の中は新型コロナウイルス
 で持ちきり。世界中に
 広がって大変なこと
 になってる。様々なイ
 ベントが中止になって、
 東京オリンピックにも
 影響が出るのは避け
 られない感じだ。
 加子母でも6月の明
 治座クラシックコンサ
 ート開催の判断が難
 しい。
 さすがに9月の歌舞
 伎公演の頃には収束
 しているんだろうな。
 自粛によって仕事が
 キャンセルになって
 いくのに、「かしも通
 信」は、なくなる。自
 粛して休刊する理由
 が見つからず、いつも
 通り発行。

かしも通信
 2020年3月25日発行 No.180

Publisher
 Hara Yuumi
 Editor in Chief
 Hata Masafumi
 Deputy Editor
 Honma Kiyoko
 Editors
 Taguchi Sachiko
 Tanaka Hiroko
 Sato Yoko
 Sano Tomoya
 Fukui Yayoi
 Susaki Yusa
 Correspondent
 Zenda Nao
 Illustrator
 Honma Kiyoko

FOODS かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介！
 食には文化があらわれる。

飾り巻き寿司

新型コロナウイルスで外出が出来ないから
 手の込んだ料理をしたくなった。

恵那市の小椋日南恵さんと10年前に知
 り合い、食の事をよく話合ってきた。飾り
 巻き寿司の講習会を開き、食の大切を訴え
 ている。今回、一番簡単な飾り巻き寿司を
 習いました。春休みに子供と挑戦してお雛
 様に飾りましょう。とても楽しいです。



材料 2本分

- お米 1合
- すし酢
- 桜でんぶ
- ほうれん草
- 卵 2個
- 海苔 3枚

作り方

- ①固めに米を炊く。すし酢を混ぜる。桜でんぶを混ぜピンク色にして、5等分に分ける。
- ②海苔を4等分にして、ピンクすしご飯を巻く。5本作る。
- ③ほうれん草を茹で硬く絞る。
- ④薄い玉子焼きを三枚位焼く。焼いた玉子焼を巻く。
- ⑤海苔にピンクの海苔巻きを3本おき、海苔巻きの間にはほうれん草を挟む。玉子焼きをのせ、ピンクの海苔巻き2本とほうれん草をのせて巻く。
- ⑥のり巻きを切る。

講習会します。

春休みの期間、福井家で一緒に作りましょう。電話ください。

加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
 福井やよい ☎ 0573-79-2627



小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
 (サブロクジュウハチ)
 定休日 月・火曜日



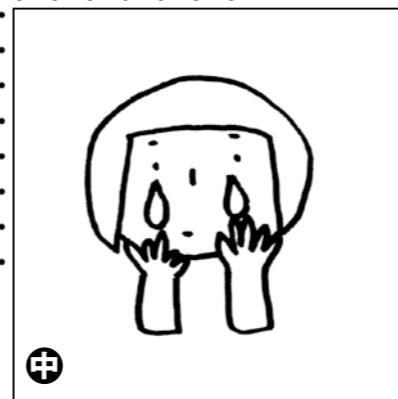
ニワデン

(一財)岐阜県消防設備協会会員

消火器の点検、販売、廃
 棄処分ご相談ください。
 悪質な消火器の
 訪問販売にご注意を!
 Tel. 79-2285



CHILD かしもっ子 中 小 保 乳



小・地域ぐるみの不審者訓練

2月20日(木)に、地域ぐるみの不審者訓練を行いました。今年度は、地域の森林組合、中島工務店、加子母防災組織、交通安全協会、加子母総合事務所に協力者として委嘱し、一緒に訓練に参加していただきました。当日警察OBの方が不審者として小学校に侵入すると、小学校からの通報で防災無線から不審者侵入の放送が流れました。それを聞いた協力者の方が小学校に駆けつけ職員と一緒に、児童の安全確保と不審者対応をしてくださいました。消防署も救急車で駆けつけてくださいました。警察官の到着により訓練は終了しました。協力者の方が25名も来て下さり、改めて地域全体で子供達が守られていることを実感しました。

保・ひな祭り会

3月の誕生会で全園児が一つ大きくなりました。手作りのひな人形を飾ってひな祭り会も行いました。自分の誕生会はいつなのか、とても心待ちにしている子ども達です。大きくなるってことはたくさんお祝いをしてもらって、自分に自信を持つことです。身体だけじゃなくて心が大きく成長できた園児が一つ大きくなった春は新年度を迎える時期でもあります。お別れもありますが楽しみも大きいことでしょうね。皆さんおめでとうございます。

乳・【加子母・付知子育て支援センター くるりんぱ】

- 子育てひろば
 今月はお休みです
- 年齢別広場 キーホルダーを作ろう♪
 ・ぞう広場 4月27日(月) ※2017.4.2～2018.4.1生まれのお子さん(兄弟も参加可)
 ・うさぎ広場 4月16日(木) ※2018.4.2～2019.4.1生まれのお子さん(兄弟も参加可)
 ・ひよこ広場 4月24日(金) ※2019.4.2～生まれのお子さん(兄弟も参加可)
 ※それぞれ、ふれあいコミュニティセンターで午前10時半から開催します
 ※持ち物は、お好きな写真と50円です
- おしゃべりカフェ
 ・4月13日(月) 加子母ふれあいコミュニティセンター 10時～14時30分まで
 お昼をまたぎますので、お弁当を持ってきて食べることができます♪
- 【加子母保育園 かしもっ子広場】
- 今月はお休みです。

4月の行事予定

【お願い】現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等が中止や延期、規模を縮小しての開催になっています。下記予定も変更等される場合は十分にありますので、ご承知おきください。

1	水	くるりんぱ開放日(加子母)
2	木	くるりんぱ開放日(加子母)
3	金	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 交通安全協会加子母支部役員会(19:30～)
4	土	
5	日	
6	月	【保】入園式 【中】入学式準備(9:00～生徒登校)
7	火	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 【保】家庭訪問 【小】始業式、入学式 【中】入学式、着任式、始業式、給食なし 区長会初顔合わせ
8	水	くるりんぱ開放日(加子母) 【保】家庭訪問 【小】交通安全教室 【中】1年生交通安全教室 【中】前期生徒会役員選挙・立会演説会 農地改良組合長初顔合わせ会(19:30～)
9	木	【保】家庭訪問 【中】全校実力テスト
10	金	くるりんぱ開放日(加子母) 乳幼児なんでも相談(9:30～10:30) 【保】家庭訪問 【中】身体測定、部活動紹介 【小中】子ども会 図書室夜カフェ(18:30～)
11	土	
12	日	大型・有害ごみ(9～13)
13	月	くるりんぱ開放日(加子母) 【小】命を守る訓練 狂犬病予防注射
14	火	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 【中】生徒会始動式 行政相談所(13:30～15:30)
15	水	
16	木	くるりんぱ開放日(加子母) BCG予防接種(受付13:00～13:15) 付知会場 【保】誕生日会・避難訓練 【小】全国学力・学習状況調査 【中】3年生全国学力・学習状況調査
17	金	
18	土	
19	日	【小中】資源回収 不燃・硬質・資源ごみ(17～18)
20	月	【小】1年生を迎える会
21	火	くるりんぱ開放日(加子母)
22	水	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 農地改良組合長会議(19:30～)
23	木	3か月児健診(受付12:45～13:00) 付知会場 区長会(14:30～)
24	金	くるりんぱ開放日(加子母)
25	土	【小中】授業参観・PTA総会・学年懇談会
26	日	
27	月	くるりんぱ開放日(加子母) 【小】家庭訪問
28	火	特設人権相談所(13:30～15:30)
29	水	昭和の日
30	木	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 【小】家庭訪問

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

お忘れなく! 犬の登録と狂犬病予防注射

犬を飼い始めたら、『生涯に一度の犬の登録』と、『年に一度の狂犬病予防注射』が必要です。

■日にち 4月13日(月) ■新規登録料 3,000円 ■注射代 3,200円

※登録済みの犬、案内ハガキをもってお近くの会場で注射を受けてください

※未登録の方は、注射の際に新規登録手続きも併せて行ってください。

※詳しくは、広報なかつがわ4月号24ページをご確認ください

4月13日(月)	角領公民館	10:10～10:20
	万賀公民館	10:30～10:45
	中桑原コミュニティ消防センター	10:55～11:05
	加子母総合事務所	11:15～11:35
	消防団第4班詰所(番田)	12:40～12:50
	小和知弘法堂	13:00～13:10
	大杉会館	13:20～13:35



図書室だより

【おすすめ図書】

■ゆるり より道ひとり暮らし(著 おづまりこ)

ときどき道草するほうが、人生は楽しい。ひとり暮らし、9年目。発見と失敗と、ちいさな幸せでいっぱいのおひとりさま満喫ライフ。

■旅こそ我が人生 -70代夫婦の世界78ヵ国周遊記(著 扇谷芳雄)

夫婦で駆け抜けてきた78ヵ国での出来事や思索を写真とともに軽快な筆致でつづった旅行エッセイ。読めばきつとふらりと旅に出たくなる!

■犯人は、あなたです(著 新堂冬樹)

上用賀バラバラ殺人事件が発生。被害者は、若手敏腕編集者。そして被害者遺族は、あの、日本一有名な家族だった!現代日本をぶった切るブラックユーモアの傑作!

■となりのアブダラくん(作 黒川裕子・絵 宮尾和孝)

ある日、日本語を話せないパキスタンからの転校生のお世話係にさせられたのだけど……。その子は宗教も見た目も違って、話が通じないのにどうやって分かり合うんだよ?ひとつひとつ大切なことに気づかされる、さわやかでわくわくがいっぱいのお話です。

■くろは おうさま(文 福本友美子・画 たしろちさと)

おと、におい、てざわり、あじわいがみせてくれるゆたかないろのせかい。印刷された透明インクのかくらみをさわる体験が、想像力をひろげていく。世界が絶賛した新感覚絵本。



加子母の人口と世帯数(令和2年3月1日現在) 世帯数:972世帯 男:1,342人 女:1,398人 計:2,740人